

日本CSO協会

Japan Contract Sales Organization Association

～ 医薬品・ヘルスケア業界のパートナーとして、良質な医療と健やかな未来^{あした}のために ～
CSOとコントラクト人財の価値向上を推進します。

日本CSO協会(Contract Sales Organization: 医薬品販売業務受託機関)は、医薬品・ヘルスケア産業のアウトソーシングパートナーとして医薬品等のマーケティング・販売における革新的で高品質なソリューションの提供と、CSO産業の健全な発展を通じ、“良質な医療”と“健やかな未来(あした)”への貢献を目指すCSO企業の団体として、2011年6月に設立されました。

世界的に医療・ヘルスケアを取り巻く環境が大きく様変わりする中、CSO発祥のイギリスをはじめとする欧米諸国では、事業環境の不確実性に対応し、経営の柔軟性を高めるアプローチとして、CSO活用率(アウトソーシング率)は10%超に至っています。

わが国でも、1998年のコントラクトMR事業の開始以来、CSO協会各社に所属するコントラクトMR数は3,292人となり、全MR数の5.8%へと成長を遂げております。

この間、少子高齢化の進展、社会保障費の逼迫、医療の高度専門化や地域包括ケアシステムの推進等の環境変化を背景として、製薬企業の経営課題が複雑化するのに伴い、CSOの活用方法もより戦略的なものへ進展しています。

コントラクトMR以外にも、MSL¹やエデュケーション・ナース²などの専門職、フィールドマーケター、地域包括ケアシステムの推進を支援する職種など、多様な担い手が新たに活躍するようになっており、特定の製品や疾患領域、エリア等を包括的に受託するCSOマネジメント型サービスをはじめとして、CSO独自のノウハウを活用し、営業・マーケティングから医療領域にわたる幅広いサービスが展開されています。

また、CSO活用企業数も、製薬企業に留まらず、医療機器企業や医療機関(病医院・薬局)等、広くヘルスケア関連企業へとすそ野が拡大している状況を受けて、過去最多の水準で推移しています。

今般のコロナ禍を契機にさまざまな“ニューノーマル”が加速している中、今後 国内市場におきましても、CSOの役割の深化・拡大とともにフレキシブルリソースとしてのさらなる活用を促進し、欧米同様のアウトソーシング率(10%超)を目指してまいります。


日本CSO協会は、引き続き、変革する医療・ヘルスケア産業のパートナーとして、高度多様化するニーズに対応すべく、CSOとコントラクト人財のより一層の価値向上に努め、患者中心の医療・ヘルスケア実現に貢献いたします。

*1. メディカル・サイエンス・リエゾン: 疾患領域やその研究において指導的立場である医科学専門家(KOL/KTL: キーオピニオンリーダー/キーソートリーダー)に対し、医学的・科学的見地から情報活動を推進

*2. 臨床経験のある看護師が、実践的に治療アウトカム向上を支援

主要各国におけるCSO活用動向: 量的拡大に加えて多様なサービスが伸展している

■ 各国のアウトソーシング率

	CSO 開始年	総MR数 (人)	コントラクトMRの 占める割合 (%)
イギリス ^{*3} 	1983	10,000	13.0
ドイツ ^{*3} 	1993	13,000	16.9
アメリカ ^{*4} 	1995	59,000	12.0
日本 	1998	57,158 ^{*5}	5.8 ^{*6}

■ 日本でも欧米同様に多様なサービスが伸展



*3 シミック・アッシュフィールドによる市場調査(2018)

*4 サイネオス・ヘルスによる市場調査(2018)

*5 MR認定センター「2020年版 MR白書」

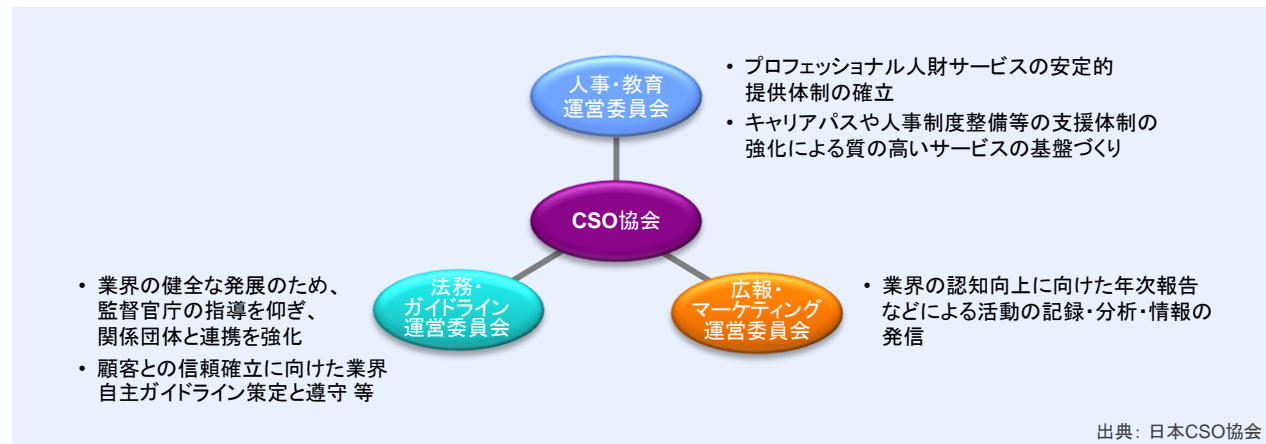
*6 日本CSO協会「わが国のCSO事業に関する実態調査 -2020年度-」

設立趣意

- CSO、コントラクト人財の価値向上による“良質な医療”と“^{あした}健やかな未来”への貢献
- 業界としての信頼確立
- 業界の地位、認知向上によるプロフェッショナル人財サービスの安定的提供体制の確立（採用、育成、リテンション）

主な活動内容

日本CSO協会設立趣意の実現に向けて、3つの運営委員会を設置し、具体的な活動を推進



加盟企業

IQVIAサービシーズ ジャパン株式会社
アポプラスステーション株式会社
株式会社EPフォース

サイネオス・ヘルス・コマーシャル株式会社
シミック・アッシュフィールド株式会社

(50音順)

役員

会長 阿部 安孝（アポプラスステーション株式会社 代表取締役社長）
副会長 木崎 弘（シミック・アッシュフィールド株式会社 社長執行役員）
理事 松本 大輔（IQVIAサービシーズ ジャパン株式会社 CSMS事業本部長）
監事 昌原 清植（株式会社EPフォース 代表取締役社長）

事務局

〒103-0027 東京都中央区日本橋2丁目14-1 フロントプレイス日本橋8階
アポプラスステーション株式会社 内

本件に関するお問い合わせ先

日本CSO協会 広報・マーケティング運営委員会
e-mail: info@jcsOA.gr.jp

ロゴマークに込めた想い

医薬品・医療機器業界、医療現場、患者、そしてCSOを模した4つの輪—
私たちは、その一つひとつの繋がりを大切に、“良質な医療”と“健やかな未来”の担い手であることを自覚し、さらなる成長・発展をめざしてまいります。
イメージカラーには、安全・安心を意味する緑と、知性・情報の青を配し、医薬品の適正な使用・普及という社会的使命を表現しています。